

令和4年度シラバス（音楽）

教科（科目）	芸術 I（音楽）	単位数	2	学年（コース）	2 学年（普通科）
使用教科書	音楽 I Tutti+（教育出版）				
副教材等	高校生のための新・楽典ワーク（ドレミ出版社）				

1 学習目標

音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技術を身に付けるようにする。
- (2) 自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

2 指導の重点

- ①歌唱や楽器演奏体験を通して、音楽の基礎的な能力を身につけ、読譜力や表現力を養うことを目指します。
- ②世界の曲や我が国の伝統音楽を鑑賞し、声や楽器の種類や特性など聴く力を身につけることを目指します。
- ③合唱やグループ演奏などの諸活動から、他者とのコミュニケーションを図る態度を育てます。

3 評価の観点の趣旨

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

4 評価基準と評価方法

	評価は次の観点から行います。		
	知識・技能 a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組む態度 c
評価の観点	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	・主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
評価方法	以上の観点を踏まえ、 ①歌唱テスト、演奏テスト ②グループ発表 ③課題の提出 ④授業への取組状況 などから総合的に評価します。	以上の観点を踏まえ ①歌唱テスト、演奏テスト ②グループ発表 ③課題の提出 ④授業への取組状況 などから総合的に評価します。	以上の観点を踏まえ ①歌唱テスト、演奏テスト ②グループ発表 ③課題の提出 ④授業への取組状況 などから総合的に評価します。

5 学習計画

月	単元名	授業 時数	教材	主要学習 領域	学習活動 (指導内容)	評価の 観点	評価方法
4 ～ 7	校歌を歌う	2	校歌	歌唱	歌詞を覚える	b, c	校歌への取組状況
	楽譜を記譜する	2	校歌	楽典	校歌を記譜する	a, c	校歌記譜の取組状況
	リコーダー	6	教科書・副教材	器楽	運指を覚え、きれいな音を出せるように練習する	a, b, c	リコーダー演奏
	日本の音楽 I	4	教科書歌唱教材、	歌唱	歌唱教材を歌う	a, b, c	歌唱の取組状況
	合唱	5	教科書	歌唱	各声部ごとに練習する 合奏する	a, b, c	グループ発表 全体発表
	日本の曲 (ポップス系)	3	教科書	歌唱	歌唱教材を歌う	a, b, c	歌唱の取組状況
	フランスの音楽	2	教科書	鑑賞	フランスの音楽を鑑賞する	a, b	鑑賞の取組状況
	1学期まとめ	2	校歌	歌唱	校歌独唱	a, b	校歌の独唱テスト
8 ～ 11	世界の音楽	4	教科書	歌唱	歌唱教材を歌う	a, b, c	外国語の歌詞の意味を考え歌えたか
	楽典	4	教科書	理論	音符・休符・拍子・リズムを理解する	a	楽譜の理解
	合唱	4	曲集から	歌唱	パートに分かれて合唱する	a, b, c	歌唱の取組状況
	ミュージックベル アンサンブル	7	教科書器楽教材	器楽・創作	ハーモニーを考えて練習する 合奏する	a, b, c	演奏の取組状況
	世界の作曲家・日本の作曲家	2	教科書・DVD教材	音楽史・鑑賞	作曲家の作品と歴史	a, c	授業の取組状況
	2学期まとめ	2	教科書器楽教材	器楽・創作	演奏、発表課題提出	a, b, c	ミュージックベルアンサンブル発表 楽典の課題提出
12 ～ 3	ミュージカルと映画音楽	6	ブロードウェイミュージカル	鑑賞・歌唱	詩と音楽の関わりを知る 歌唱教材を歌う	a, b, c	授業の取組状況
	ギター	7	教科書器楽教材	器楽・創作	T A B 譜の読み方 メロディーを弾く	a, c	演奏の取組状況
	1年間のまとめ	2	教科書器楽教材	器楽・創作	演奏、発表課題提出	a, b, c	ギター演奏試験 鑑賞の記録を提出

計 64 時間 (55分授業)

6 課題・提出物等

- ・鑑賞の記録・感想を書いて提出してもらいます。
- ・楽典などの学習プリントを提出してもらいます。

7 担当者から一言

生涯に渡って音楽を楽しんでもらえるように、歌唱や楽器演奏に取り組んでもらいます。また、日本に限らず、世界の様々な音楽を教材として扱いますので、音楽を鑑賞する力も身に付けてください。授業には積極的に参加してください。